

2023 年度おきなわ環境クラブ活動実績

1. 地域の自然と環境の保全に関する事業

(1) 自然と環境の学習の場創り事業

- ① 国場川河口域（セブンイレブン記念財団助成事業）：水辺の植生再生活動、苗づくり
（通年）計 114 名参加 右：右岸（古波蔵側）、左：左岸（鏡原側）

第 1 回 右 9 名参加	第 5 回 右 8 名参加	第 9 回 左 10 名参加
第 2 回 左 10 名参加	第 6 回 左 20 名参加	第 10 回 右 11 名参加
第 3 回 右 10 名参加	第 7 回 左 8 名参加	第 11 回 左 5 名参加
第 4 回 左 8 名参加	第 8 回 左 5 名参加	第 12 回 左 10 名参加

- ② 手づくり郷土賞（一般）受賞

- 12/23（土） 受賞記念発表会
- 2/5（月） 認定証伝達式

(2) 地域イベントへの参加

- ① 県民環境フェア「エコライフ&ネイチャーフェア 2022」 11/5（土） サンエー那覇メインプレイス 一般来場者 2,700 名、ブース来場者 105 名（うち工作体験 35 名）
- ② JICA 国際協力・交流フェスティバル 11/25（土） JICA 沖縄セミナールーム 202 号室 一般来場者 3,398 名、ブース来場者 648 名（うち工作体験 56 名）
- ③ 国場川水あしび：ブース展示なし

2. 環境教育に関する観察会及び研修会、セミナー、ワークショップ等の事業

(1) 国場川河口域環境学習

- ① 水辺講座

- 8/9（木） 「夏休みの自由研究は、これで OK! OEC 自由研究お助け隊!! おきなわの葉っぱでおもちゃづくり」 参加：緑児童クラブ児童 34 名、引率 3 名

- ② 「自然であそぼ! OEC 子どもの居場所プロジェクト」(子どもゆめ基金助成)

- 6/17（土） 第 1 回（場所：漫湖水鳥・湿地センター） 14 名参加
- 7/27（木） 第 2 回（場所：古波蔵側漫湖公園） 13 名参加
- 8/23（水） 第 3 回（場所：漫湖南岸及び漫湖水鳥・湿地センター） 15 名参加
- 10/14（土） 第 4 回（場所：漫湖南岸及び漫湖水鳥・湿地センター） 7 名参加

- ③ 「ラムサール条約登録湿地「漫湖」周辺の自然再生エリアにおける調査発見型環境学習プログラムの開発と提供」プロジェクト（プロ・ナトゥーラ・ファンド助成）

- 3/30（土） 第 1 回調査・発見型プログラム@漫湖南岸 講師：佐々木健志 8 名参加

(2) ごみゼロ作戦

- ① 「子どもゆめ基金」助成金事業で、子供の居場所配布用に「おきなわ水辺のいきものさがし」、「国場川クリーンアップすごろく」、「ごみ分類ゲーム」各 8 セット増刷

(3) セミナーの開催 なし

(4) 団体受け入れ

- ① トヨタソーシャルフェス
 - 第1回 7/8 (土)「サガリバナとホタル観察の夕べ」 現地参加 77名
 - 第2回 11/4 (土)「街なかマングローブで環境を学び、保全しよう！」 63名参加
- ② 10/28 (土) NEC マネジメントパートナー「漫湖ごみ調査&クリーンアップ」 25名参加
- ③ 修学旅行受入 (JOCA おきなわ世界塾：末吉公園) 全 10 件、378 名参加
- ④ 修学旅行受入 (旅行社)
 - 12/4 (月) 埼玉県立越谷高等学校 末吉公園 計 39 名参加 ※OEC プログラムのみ記載

(5) 出前講座「達人デリバリー」

- ① 4/28 (金) 緑の講演会「緑を用いた学習と散策の場づくりと楽しみ方」 講師：下地邦輝 120名参加
- ② 5/20 (土) 幼保連携型認定こども園 美ら夢「末吉公園の自然とホタルの観察」 ガイド：金城明子、屋嘉比進、金城和男 63名参加
- ③ 5/24 (水) レキオウイングス講義@沖縄キリスト教学院大学「NPO・NGO 論」 講師：金城明子 6名参加
- ④ 6/15 (木) レキオウイングス講義@沖縄大学「NPO・NGO 論」 講師：金城明子 14名参加
- ⑤ 10/12 (木) かりゆし長寿大学校「沖縄の川の汚れとその対策」 講師：下地邦輝、金城明子 24名参加
- ⑥ 10/13 (金) 沖縄大学系数ゼミ「水辺の環境保全活動-おきなわ環境クラブの取り組み-」 講師：金城明子 13名参加
- ⑦ 11/8 (水) 沖縄大学福祉文化学科 島村研究室「市民社会とボランティア」 講師：金城明子 参加計 73名
- ⑧ 11/11 (土) NAHA SDGs シンポジウム パネリスト：下地邦輝 150名程度参加

(6) 【受託事業】JICA 研修企画・運営

- ① 2023 年度課題別遠隔研修「持続可能な観光資源管理・開発 (自然資源) (B)」(10/10-11/10) 研修員 13名参加
- ② 2023 年度 課題別研修「地域資源を活用した商品ブランディング・マーケティング(B)」(1/22-2/16) 研修員 7名参加

3. 自然と環境の題材を活かした地域振興に関する事業

(1) サガリバナ観賞会 首里崎山町馬場通は中止

- ① 国場集落 6/29 (金) ガイドツアー実施 16名参加
- ② 末吉公園 7/9-10 (日、月) 437名参加

4. 必要な調査研究、情報収集及び提供：随時

- (1) 総合地球環境学研究所 (RIHN) LINKAGE プロジェクト
 - ① 名護市、金武町、宜野座村の河川の赤土等汚濁の調査
 - ② 4/30-5/19 Wakatobi 現地調査
- (2) 「地域主体の赤土等汚濁対策活動支援」プロジェクト (パタゴニア環境助成)
 - ① 名護市、金武町、宜野座村との調整
 - ② 北部農林高校との連携調整
 - ③ 北部河川の赤土等汚濁調査 (既存データ、現地調査)

5. 会報及び出版物の発行

- (1) ニュースレター
 - ① No.40 (6月発行) 印刷部数 1,100 部、メールによる配信 423 件
 - ② No.41 (12月発行) 印刷部数 1,000 部、メールによる配信 458 件
- (2) ホームページ及び SNS による情報発信
 - ① ホームページアクセス数 (年度末時点) 90,735
 - ② Facebook フォロワー数 (年度末時点) 522
 - ③ Instagram フォロワー数 (年度末時点) 55